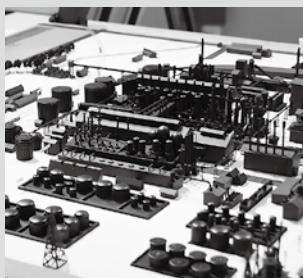


【4月】  
・新型コロナウイルス感染者急増、市長による緊急メッセージ動画を配信



【5月】  
・たきかわイラストマップ完成  
・菜の花まつりがドライブ型観賞を推奨する新スタイルとして再開

【6月】  
・美術自然史館特別展「石油ラ造レ 東洋一の人造石油滝川工場」開催



【7月】  
・栃木市と滝川市の友好親善都市盟約40周年を記念して、栃木市長が来滝



【8月】  
・市の人口に対するマイナバーカード交付率が50%を突破  
・名護市物産展開催に伴い、名護市長が来滝

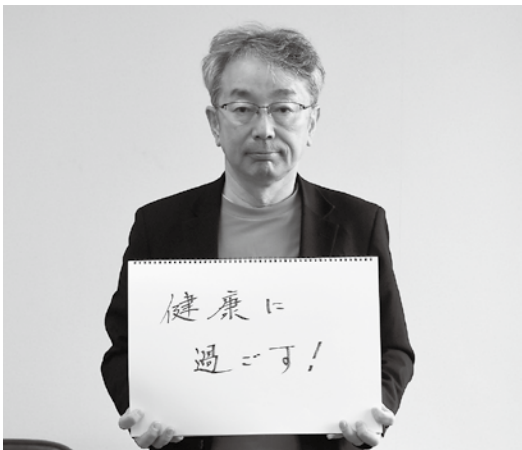
【9月】  
・國學院大學北海道短期大學部開学40周年を記念して各種事業を実施



【11月】  
・滝川市老人クラブ連合会が全国老人クラブ大会において、「優良市区町村老人クラブ連合会表彰」を受章

【12月】  
・江部乙の新しい魅力の創出やブランド化に取り組む「乙ゼミ」を立ち上げ

1963年（昭和三十八年）生まれ  
江向 雅見 さん



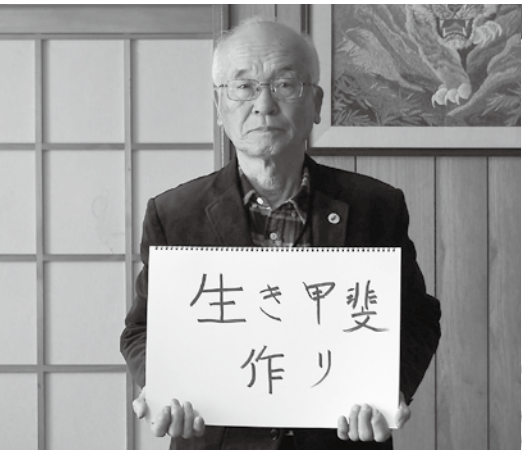
市内の診療所で事務職をされている江向さんは、月に一度、エフエムなからちのラジオ番組「MUSICアラカルト」でパーソナリティを務めています。ラジオを始めたのは、音楽番組の放送の代役をお願いされてお手伝いしたことがきっかけで、それから10年以上続けているそうです。高校生のときはフォークソング部に入っていて、もともと音楽が好きだったという江向さん。「世代にとられずいろんな曲を聴いてほしい」と、幅広い楽曲を紹介されています。

1951年（昭和二十六年）生まれ  
中村 美枝子 さん



千葉県出身の中村さんは、昭和49年に、家族で滝川市に引っ越して来られました。知らない土地で初めはホームシックになったそうですが、たくさんの友人や仲間を作ると、仕事や地域の活動、趣味を通じていろいろな方々との交流を大事にしてきました。中空知レクリエーション協会の理事も務めており、ダンスや歌、ゲームなど若者からお年寄りまで楽しめるレクリエーションを企画。また、ボランティア活動もするなど充実した日々を過ごされています。

1939年（昭和十四年）生まれ  
米田 裕紀 さん



花・野菜技術センターなどで研究職をされていた米田さんは退職後、町内会の仕事に積極的に関わり、令和4年春までの2年間、東滝川連合町内会の会長をされていました。町内会の仕事に携わるなかで、地域のいろいろな問題が見えてきたという米田さん。地域の皆さんが意見交換できる機会が必要だと感じ、広く会議を開いて親身に声を聞いてきました。会長を降りた今でも会議に呼ばれ、お手伝いをしているそうです。

1927年（昭和二年）生まれ  
次原 スミ さん



江部乙で農家をされていた次原さん。今は規模を小さくして家庭菜園をされています。畑に携わるのが楽しくて、また、最後まできつりと終わらせたい性格から、いったん畑作業に入ると3時間は家に戻らないそうです。大根やいも、なす、きゅうり、トマト、南蛮などたくさんさんの農作物を育ててきました。最近は足が思うように動かなくなってきた、これからの畑作りが心配とのことですが、元氣なかぎりは続けていきたいと想いをにじませます。



趣味は、週に2回通われているデイサービスで塗り絵をすることで、時には家に持ち帰ってすること。繊細な色使いで、きれいな作品がたくさん。完成した塗り絵は毎月、カレンダーにしてお部屋に飾っています。

## 【旧石狩川橋解体】



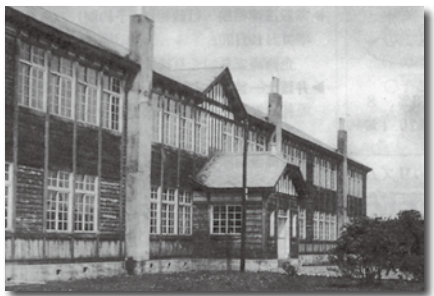
ほかにも：  
・市政だよりを「広報たきかわ」に改称  
・東栄小学校移転改築完了  
・老人クラブ連合会結成  
・第1回市民体育祭開催

## 【北海道銀行滝川支店開設】



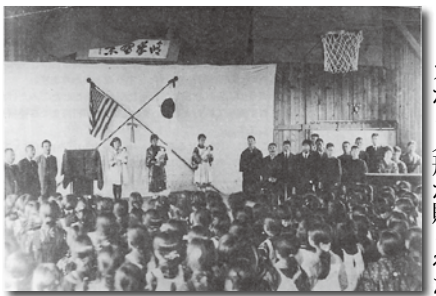
ほかにも：  
・滝川劇場開館  
・社会福祉協議会結成

## 【滝川高等女学校補習科附設】



ほかにも：  
・池の前地区石狩川切替工事着手  
・北海道人造石油工場起工

## 【青い目の人形歓迎会】



ほかにも：  
・日米親善使節としてアメリカから人形が贈られた  
・道内三十七商工会による「北海道商工会連合会」設立  
・五十嵐太郎吉が会頭となる